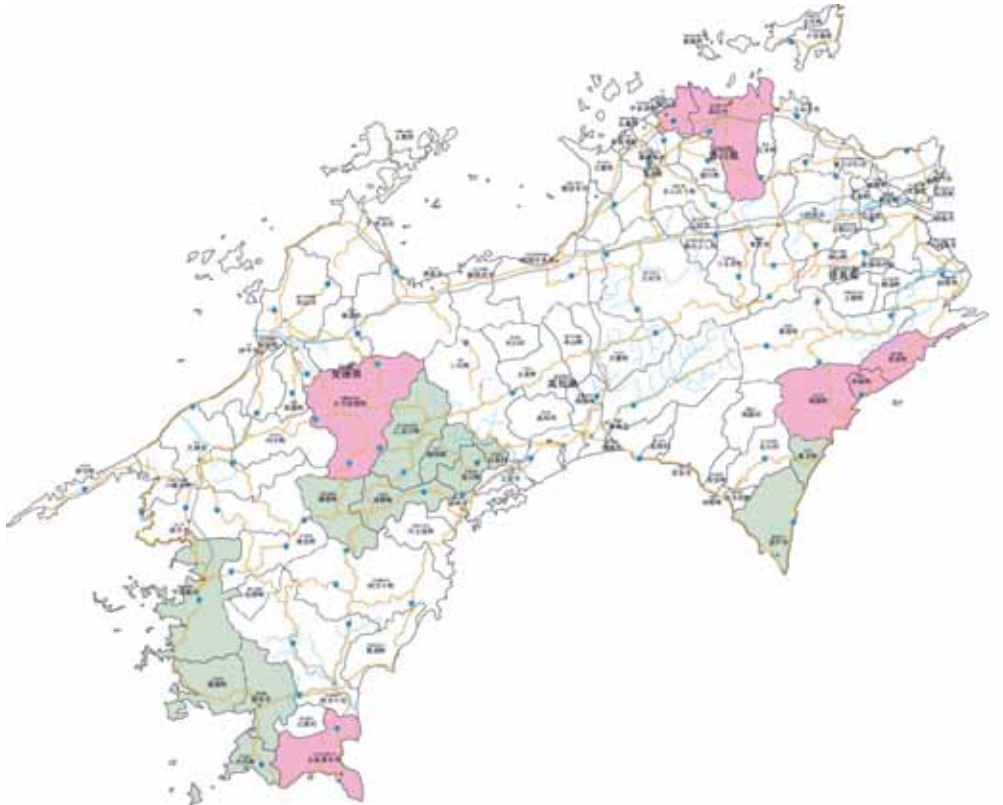


第7章 各地域のアクションプログラム

各地域のアクションプログラムの提案にあたっては、各県の立地や地域事情に配慮し、モデル地域調査を行った地域のうちから、各県一箇所ずつとし、県境を越えた広域連携の可能性がある地域を中心に下記のとおり選定する。

徳島県は南阿波、香川県は讃岐平野、愛媛県は石鎚、高知県は足摺・竜串の4地域を提案する。



赤のエリア：モデル地域調査を実施し、アクションプログラムを提案する地域

緑のエリア：広域連携によりアクションプログラムに組み込む地域

提案地域	広域連携エリア	市町村名
徳島県 南阿波	南阿波～室戸	美波町、牟岐町、海陽町 室戸市、東洋町
香川県 讃岐平野	讃岐平野	高松市、坂出市
愛媛県 石鎚	石鎚～四国カルスト～仁淀川流域	久万高原町 仁淀川町、佐川町、越知町 檮原町、日高村、津野町
高知県 足摺・竜串	足摺～南宇和	宇和島市、愛南町 宿毛市、土佐清水市、大月町

1 南阿波～室戸

(1) 概況

本エリアは、徳島県美波町、牟岐町、海陽町、高知県室戸市、東洋町の1市4町を対象としており、この地域は京阪神と四国の東南地域を結ぶ玄関口として発展してきた。

また、室戸阿南海岸国定公園に指定されており、白砂青松の美しい砂浜が広がる白浜海岸は四国屈指の遠浅のビーチで四季を通じ、関西はもちろんのこと関東方面から多くの来訪者をみることができる。加えて、「西の湘南」と呼ばれる生見海岸は全国屈指のサーフポイントとして年間約9万人の若者たちで賑わっている。数々の岬や入江を有するリアス式海岸などが雄大な自然景観を提供している。

参考データ

<地域構成市町別人口データ>

市町村名		人口		高齢化率(%) (※65歳以上)	2030年 人口推計
		H17年人口(人)	H17/H12増減率(%)		
徳島県	美波町	8,726	93.8	36.7	5,588
	牟岐町	5,391	93.7	37.0	3,341
	海陽町	11,507	95.1	33.8	7,729
高知県	室戸市	17,490	89.8	32.9	8,877
	東洋町	3,386	90.4	35.7	1,856
計		46,500	92.3	34.5	27,391

※美波町（由岐町、日和佐町 H18.3.31 合併）

※海陽町（海南町、海部町、宍喰町 H18.3.31 合併）

※2030年人口推計（国立社会保障・人口問題研究所より）

<地域構成市町別産業構造データ（単位：人）>

市町村名		第一次産業	第二次産業	第三次産業
徳島県	美波町	1,781	1,757	4,839
	牟岐町	377	545	1,484
	海陽町	279	777	1,519
高知県	室戸市	1,412	1,416	4,225
	東洋町	369	341	614
計		4,218	4,836	12,681

出典：平成17年国勢調査

ア 地域の活動団体・施設

活動団体・施設	概 要
南阿波よくばり体験推進協議会	サーフィンやシーカヤックのほか、農林漁業も加え、自然の恵みを体験・学習できる各種メニューを旅行者が選択しやすいように情報を整理してホームページで提供している。また、定期的にインストラクター研修を実施して受入態勢の強化に努めている。
日和佐うみがめ博物館カレッタ	日和佐海岸のアカウミガメの産卵は広く知られており、ウミガメの甲羅洗い体験など、ユニークな自然体験ができる。
モラスコむぎ	世界の珍しい貝を展示、地元漁師が捕まえた生物を観察できる。
牟岐少年自然の家	海の自然に親しむ活動プログラムがメインとなり、自然体験と環境教育に取り組んでいる。
室戸ジオパーク推進協議会	平成20年6月設立。平成20年12月には日本ジオパークの認定を受け、ガイド養成など本格的な活動を展開している。
室戸・次世代の湯治場検討協議会	室戸に滞在し、海洋深層水を活用した水中運動プログラムや体験観光などを行い、心身共にリフレッシュする「健康観光」を推進している。
室戸食遊館 808	室戸の旅館・ホテルなどで結成されたグループで、共同のホームページを運営して一体的なPRを展開。
室戸青少年自然の家	敷地内には自然の地形を活かしたフィールドアスレチックコースなど、様々な施設が点在している。海洋資源を活用した環境教育に取り組んでいる。
吉良川町並み保存会	白壁・水切瓦・石ぐろなどについて分かりやすくガイド案内している。

イ その他

項 目	概 要
千羽海崖	日和佐、牟岐に至る断崖絶壁の海岸。
植生	室戸岬は、アコウなどの亜熱帯性樹林と、海岸植物群落が南国らしさを感じさせる。
四国遍路	薬王寺、最御崎寺などの四国霊場があり、お遍路の姿も見られ、いかにも四国らしい雰囲気。

(2) GGN自己評価

GGNの基準に従って、自己採点を行った結果、総合評価では60%の得点率となった。下表に得点率の概要について示す。

個別の評価としては、地質遺産の保存、自然文化遺産など、地域資源に関してはポテンシャルが高いという結果が出ている。具体の行動について室戸では既に運営組織が立ち上がっておりツアーなどの実績、地域活性化に向けての動きが出てきている。

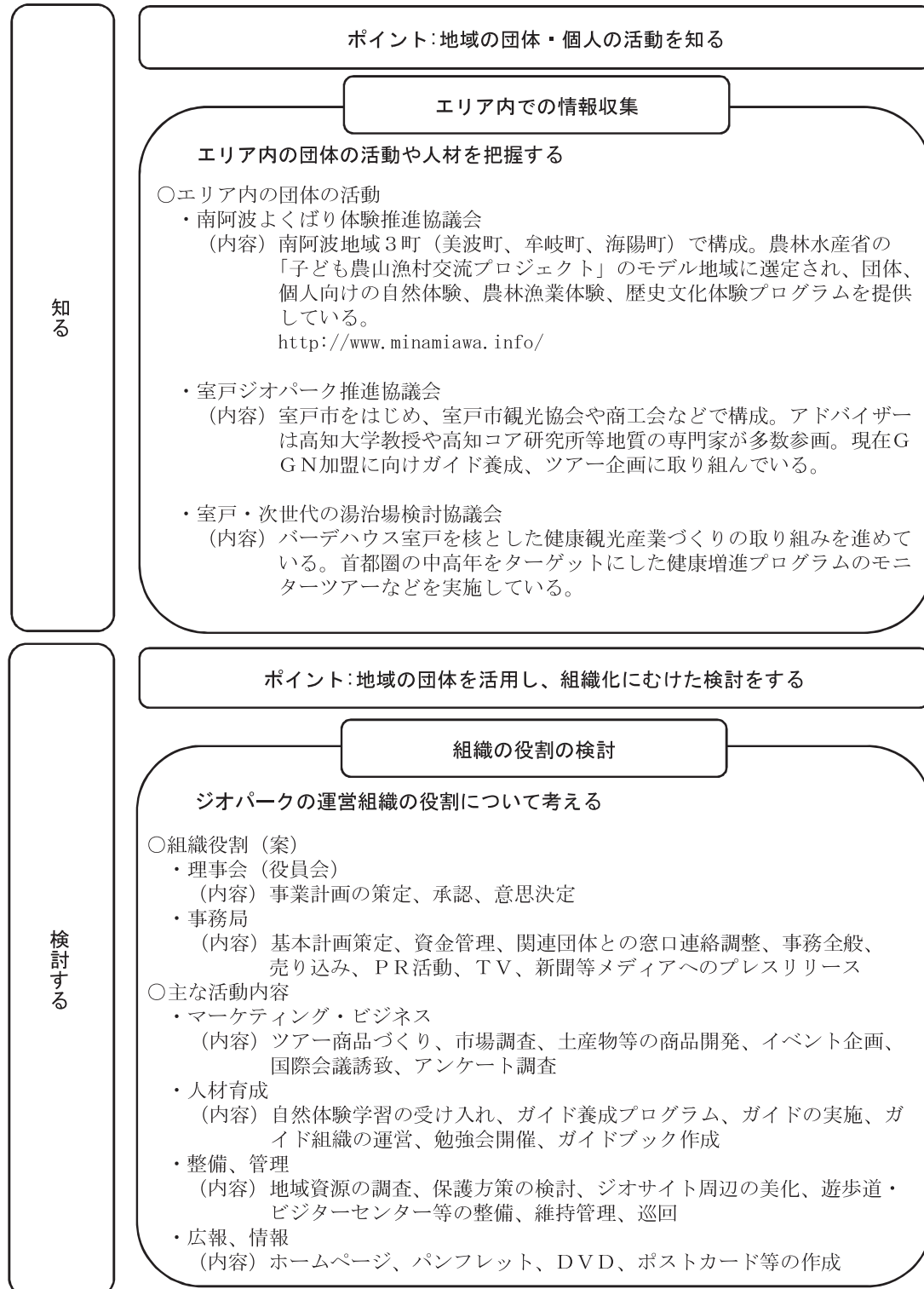
項 目	総合得点率	項目別得点率
地域	4%／ 5%	89%／100%
地質遺産の保存	14%／ 20%	72%／100%
自然文化遺産	7%／ 10%	72%／100%
運営組織	13%／ 25%	54%／100%
情報や環境教育	7%／ 15%	48%／100%
ツアー	9%／ 15%	63%／100%
地域経済の将来性	6%／ 10%	63%／100%
合 計	60%／100%	

※総合得点率：すべての項目の合計を100%とした場合の得点率

※項目別得点率：各項目を100%とした場合の得点率

(3) 組織運営計画

ア 今後の取り組み



コンセプトの創出

地域の特徴を活かしたジオパークのコンセプトを検討する

○地域イメージ

「空・海・陸のフロンティア、静と動が織りなす四国誕生の地」

・コンセプト

荒々しさと穏やかさを持つ海と地形が広がるこの地域は、はるか沖合から運ばれてきた堆積物が地震等により隆起した。その大地の上で人の暮らしが営まれ、そこには自然と人の壮大な物語がある。



えびす洞

・キーワード

(地質)

- フィリピン海プレート
- 沈み込みで発生する地震で隆起した地形
- 陸から近寄ることのできない断崖（海崖）
- 付加体、生痕化石、化石漣痕

(生態系)

- 亜熱帯性植物
- 海亀産卵地

(文化・歴史)

- 空海が悟りを開いた土地
- 最御崎寺など（四国八十八箇所）
- 木炭、捕鯨
- 地震と震災（津波）の記録と歴史



室戸おさかな祭り



御厨人窟

連携の模索

エリア内の団体・他地域との連携について検討する

○実施項目

- ・情報収集、情報共有
- ・連携した場合の相乗効果について検討

○情報収集、情報共有の方法

- ジオパークに取り組んでいる（関心のある）団体や活動について情報収集する
四国広域連絡協議会や高知県ジオパーク連絡協議会等に参加する。
- 連携が想定される団体の詳細情報を収集する
地域資源、ガイド団体、観光関連団体などについて調べる。
- 定期的なニュースレターによる情報共有
マレーシア（ランカウイ）では、構成員の知識ギャップを埋めるために定期的にニュースレターが発行された。

検討する

運営費の検討

ジオパークの運営に必要な費用について検討する

○支出

- ・人件費（事務局長、スタッフ） 約500万円～
- ・諸経費 約150万円～
 - － 勉強会開催
 - － 人材育成、ガイド養成、モニターツアー開催
 - － パンフレット、チラシ、DVD、ホームページ作成
 - － 看板、遊歩道、ビジターセンター整備・維持管理
 - － 組織・施設運営
 - － 事務費 など
- ・申請にかかる費用
 - － J G N審査にかかる費用 約20万円～
(審査員の旅費・滞在費のみで審査料必要無し)
 - － G G N審査にかかる費用 約40万円～
(審査員の旅費・滞在費のみで審査料必要無し)
 - － G G N申請一式(現地調査、申請書作成、英訳 など)を委託した場合 約200万円～

○収入

- ・ガイド収入 ガイド料
- ・会費、寄付 団体、企業、個人からの運営補助
- ・補助金・助成金 自治体や企業からの運営補助
- ・施設入場料 ジオパーク関連施設の入場料
- ・ガイドブック ジオパーク関連ガイドブックの販売
- ・商品販売 土産品の販売など

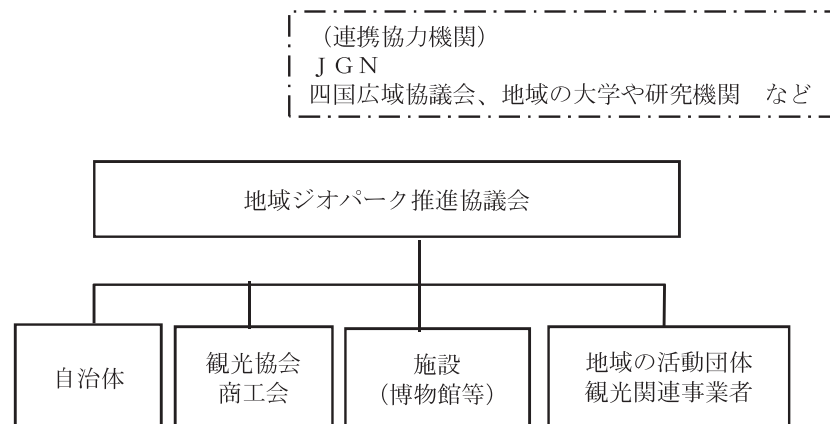
組織化

ポイント:ジオパークを運営する組織を立ち上げる

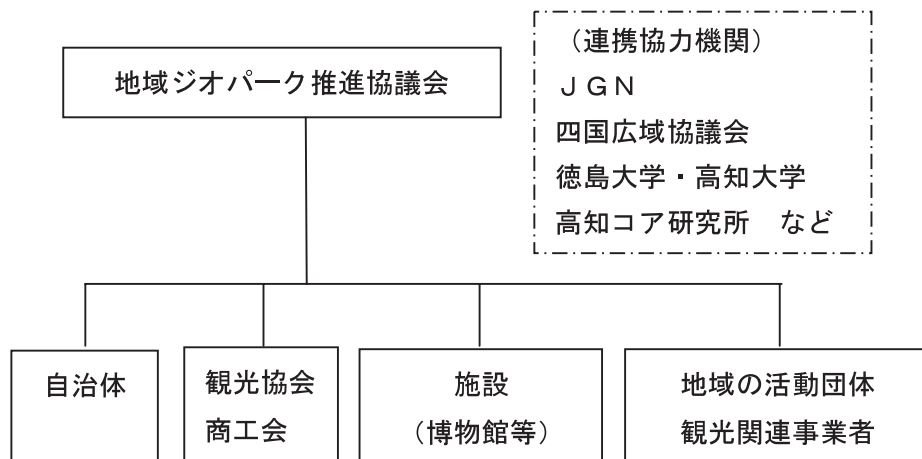
運営組織の立ち上げ

地域の各種団体が参画してジオパークの運営組織を立ち上げる

○運営組織イメージ図



イ 運営組織案

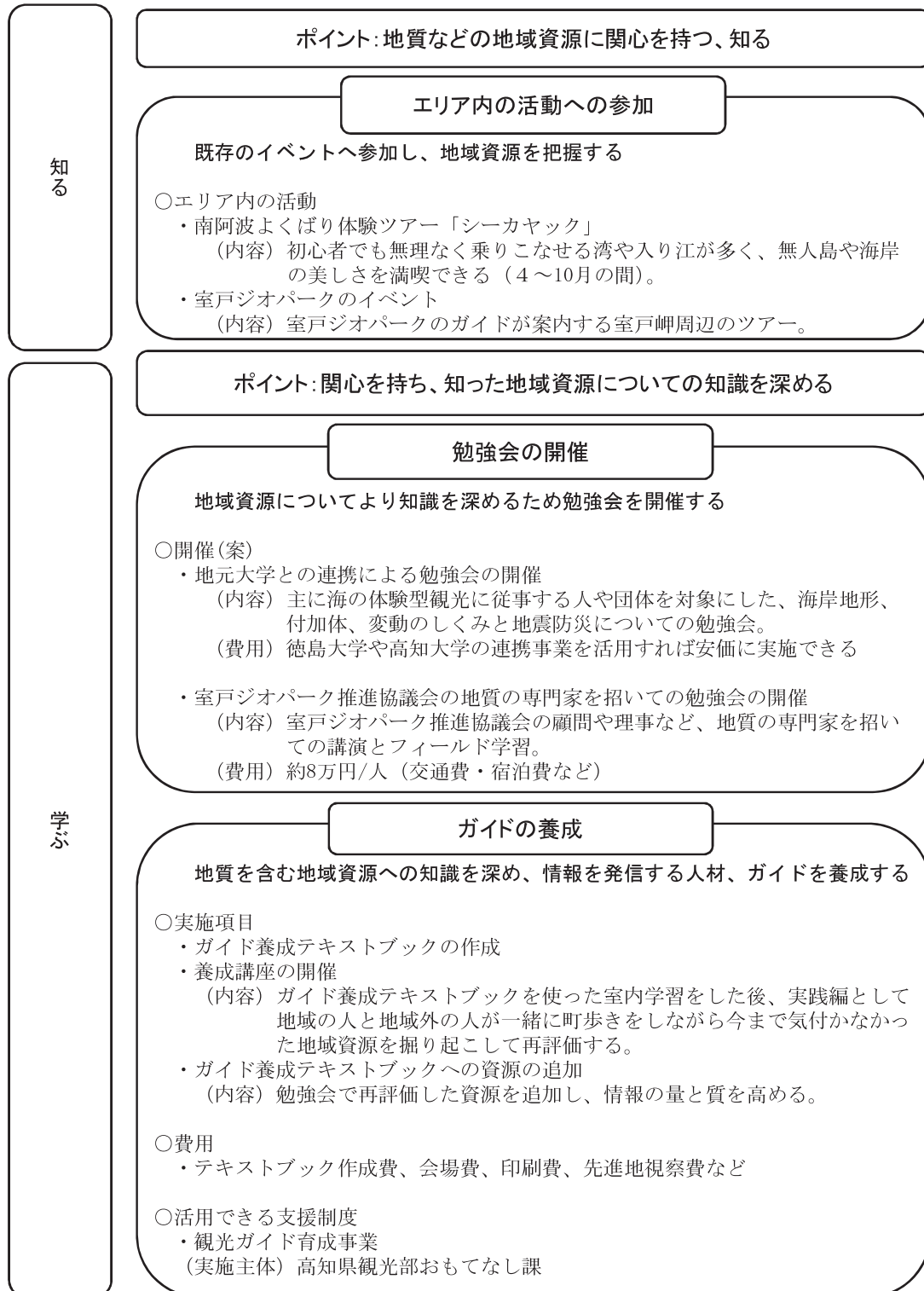


(参考)

エリア内の主な団体	
自治体	美波町、牟岐町、海陽町、室戸市、東洋町
観光協会・商工会	各観光協会、各商工会
施設（博物館等）	日和佐うみがめ博物館カレッタ、モラスコむぎ 牟岐少年自然の家、室戸青少年自然の家、道の駅キラメッセ
地域の活動団体	南阿波よくばり体験推進協議会 NPO法人カイクネイチャーネットワーク 吉良川町並み保存会 ひるね郷・野根
観光関連事業者	室戸ジオパーク推進協議会、室戸・次世代の湯治場検討委員会 室戸食遊館 808、地元観光バス・タクシー会社

(4) 人材育成・ジオツーリズム計画

ア 今後の取り組み



学ぶ

既存のガイドグループとの連携・協力体制の確立

既存のガイドグループと連携協力して、勉強会、ガイド養成、モニターツアーの開催、既存イベントでの実践などを行う

- エリア内のガイドグループ
 - ・NPO法人カルフネイチャーネットワーク（牟岐町）
 - ・南阿波よくばり体験推進協議会（牟岐町）
 - ・ひるね郷、野根（東洋町）
 - ・室戸市観光協会、吉良川町並み保存会（室戸市）

活かす

ポイント:地域資源のよさ、特徴を伝える

モニターツアーの開催

既存のイベントなどを利用してモニターツアーを実施し、養成した人材を活用する

- 実施項目
 - ・ターゲットの絞り込み
 - ・ルートづくり
 - ・モニターの募集
 - ・ヒアリングやアンケートの実施
- モニターツアー開催（案）
 - ・南阿波の体験学習ツアー
 - （内容）南阿波よくばり体験推進協議会が行っている、修学旅行をターゲットにしたシーカヤック、磯観察、うみがめの甲羅洗い・飼育などの体験メニューでガイド養成を受けたインストラクターが地形の成り立ちや生物との関係性を解説する。
 - ・ジオ遍路ツアー
 - （内容）薬王寺、最御崎寺、津照寺、金剛頂寺を訪れたお遍路さんをターゲットにして、弘法大師ゆかりの場所と地質や地形の関係性、明星石の伝説などを解説する。
- 費用
 - ・モニターの交通費、宿泊費、飲食費など
- 活用できる支援制度
 - ・ニューツーリズム創出・流通促進事業
 - （実施主体）国土交通省四国運輸局企画観光部観光地域振興課
 - ・海と川のボランティア助成
 - （実施主体）日本財団 海洋グループ
- 参考情報
 - ・四国八十八箇所周辺の地質情報
 - （内容）四国八十八箇所の札所周辺にある地質情報を、日本地質学会の四国支部が調査している。2009年中にホームページにて、情報公開予定であり、モニターツアーのルートづくりに活用できる。
 - http://ed58.ed.ehime-u.ac.jp/~gsj_shikoku/

売り出す

ポイント:ガイド体制を整え、ジオツーリズムを売り込む

ガイドの組織化

認定や組織のルールをつくり、安定的にサービスを提供できる体制をつくる

- 実施項目
 - ・認定や登録のルールづくり
 - ・受付窓口の整備
 - ・ツアー料金の設定
- 費用
 - ・認定や登録のルールづくりに係る費用

商品化

地域内の資源を使ったツアーを企画して旅行会社などに売り込む

- 実施項目
 - ・ターゲットの絞り込み
 - ・ルート決定、受け入れホテルとの交渉
 - ・料金の決定
 - ・パンフレット作成
 - ・受付窓口の整備
 - ・営業活動

参考事例・情報

○ガイド養成

- ・マイントピアを楽しく育てる会（愛媛県新居浜市）

（内容）平成11年に、第3セクター施設である「マイントピア別子」の活性化を支援する目的で、ボランティア部会が立ち上がった。当初は、毎月1回、マイントピア別子内の学習体験施設（観光坑道や鉱山鉄道など）をフィールドに別子銅山の歴史などを学ぶ学習会（ロコミなどで参加者を募集）が開催された。現在、部会登録しているボランティアガイドは約25名、実際活動をしているのは約10名である。ガイドは、メンバーが交代で毎週日曜日・祝日の10時から15時の間、希望者を対象にガイドを実施している。また、新加入希望者がいたら、勉強会を開催する。ガイド術はテキストブックをもとに個人が各々の得意・特徴を活かしたガイドを展開する。行政の補助はうけておらず、ガイド料も無料である。

- ・山陰ジオパークのボランティアガイド養成講座の開催

（内容）平成21年3月1日に実施された養成講座には約40名が参加した。講座内容は、午前と午後の2部構成で、午後のシンポジウムは元大学教授による基調講演「地質時間尺と玄武洞・山陰海岸」と有識者によるパネルディスカッションが行われた。参加費無料



参考事例・情報

○活用できる支援制度

- (事業名) ニューツーリズム創出・流通促進事業
 (概要) 実証事業の実施により新たな形態の旅行商品に対する旅行者ニーズに関する情報や成功事例を蓄積し、マニュアル・事例集を作成するとともに、普及活動を行うことによる「ニューツーリズム」市場の育成を図る。
 (対象経費) 旅行商品造成のための意見交換・調整等の事務経費、ガイド等の研修経費、リーフレット作成・セミナーの開催等の広報経費、ガイドマップの作成、現地での二次交通の試験運行等の経費等
 (対象団体) 地域の観光関係者（旅行業者を含むものとする）
 (補助率) 定額（約100万円程度を上限とする）
 (連絡先) 国土交通省四国運輸局企画観光部観光地域振興課
<http://www.skt.mlit.go.jp/bunya/kankou/soudan.html>
- (事業名) 海と川のボランティア助成
 (概要) 親子で体験できる魅力的な海洋活動等を支援する。
 (対象経費) 人件費、謝金、交通費、委託費、印刷製本費、広告宣伝費等の直接経費に対する助成
 (対象団体) NPO、ボランティア団体
 (補助率) 90%、上限100万円
 (連絡先) 日本財団 海洋グループ
http://www.nipponfoundation.or.jp/kyotu_site/nendonaisea.html
- (事業名) 観光ガイド育成事業
 (概要) 高知県を訪れる観光客のために高知の持つ観光素材を気持ちよく楽しんでいただくためのガイドを養成する。
 (対象経費) 講師料
 (対象団体) 高知県が直接実施
 (連絡先) 高知県観光部おもてなし課
<http://www.pref.kochi.jp/~omotenashi/>
- (事業名) 広域連携共生・対流等対策交付金
 (概要) 都市と農村の共生・交流などの広域連携事業や都市農村振興を支援する。
 (対象経費) 企画を実現するために直接必要となる経費（詳細は公募要領参照）
 (対象団体) 民間団体（公募）
 (補助率) ①都市と農村の広域連携プロジェクト等の支援（ソフト）定額
 ②共生・対流の一層の推進と都市農業振興のための条件整備（ハード）定額（1/2以内）
 (連絡先) 農林水産省農村振興局企画部農村政策課
<http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/kouhukin/index.html>

○地元大学との連携

・徳島大学との連携

- (内容) 地域課題の解決や地域振興策検討のために、徳島大学に協力要請をする場合や自治体などで講師を依頼する際には、大学の地域連携推進室に連絡を取れば、内容に応じて教授などとの調整を行ってくれる。
<http://dmuseum.ias.tokushima-u.ac.jp/~chiiki/room.html>

・高知大学との連携

- (内容) 国際・地域連携センター生涯学習部門では、高知県の市町村教育委員会と提携し、出前公開講座などの講座を開講しており、内容に応じて教授などとの調整を行ってくれる。
<http://www.kochi-u.ac.jp/~wwwlife/>

イ 本エリアにおけるジオツーリズム例

弘法大師・空海と巡るジオ遍路ツアー

ジオツーリズム モデルコース

大地と遍路文化のかかわり

徳島県最後の霊場「薬王寺」から、高知県最初の霊場「最御崎寺」までのルートは、室戸阿南海岸国定公園内に属し、美しい海岸線が続く。また、このエリアには海陽町穴喰の化石連痕や室戸岬周辺の隆起した地層など、地質的な見どころも多い。海成段丘の山肌が海岸線近くまで迫り、太平洋に向かって開けた海は、空と一体となり、弘法大師が「空海」を名乗ったという逸話に納得ができる。そんな四国南東部を大地と遍路文化のかかわりを考えながら旅してみよう。



1日目	JR日和佐駅	徒歩7分	①第23番札所薬王寺	車で5分	②日和佐うみがめ
	博物館カレッタ	R55 車で10分	③南阿波サンライン	車で30分	④モラスコむぎ
2日目		車で30分	⑤鯖大師へんろ会館(泊)		
	⑤ 鯖大師へんろ会館	R55 車で30分	⑥国指定天然記念物「化石連痕」	車で5分	
	⑦海中観光船ブルーマリン	R55 車で40分	⑧御厨人窟	徒歩1分	⑨乱礁遊歩道
		車で10分	⑩第24番札所最御崎寺	車で15分	⑪第25番札所津照寺
	⑫行当岬	車で30分	ごめん・なはり線奈半利駅		



①第23番札所薬王寺



④モラスコむぎ



⑧御厨人窟



⑩第24番札所最御崎寺



⑪第25番札所津照寺



⑫行当岬

⑨乱礁遊歩道

⑥国指定天然記念物「化石連痕」

①第23番札所薬王寺

815年弘法大師がここに足を止め、厄除け祈願のために薬師如来像を安置したのちは厄除け寺として参拝者があとをたない。

⑤鯖大師へんろ会館

四国霊場の番外札所。最御崎寺への道のり途中に立ち寄る遍路者も多い。併設されたへんろ会館で宿泊し、遍路気分を味わおう。

⑨室戸岬・乱礁遊歩道

室戸岬が隆起してできた痕跡、弘法大師の伝説が残る場所、南国の日差しを浴びて輝く亜熱帯植物などを見ながら散歩できる。

②日和佐うみがめ博物館カレッタ

大浜海岸のすぐ前にある、世界でも珍しいうみがめ博物館。生きた海亀の生態を観察できる水槽や屋外には飼育プールなどもある。

⑥国指定天然記念物「化石連痕」

第三紀始新世(約3000~4000万年前)の海底にできた波の模様。高さ30m、幅20mの大きさは日本一といわれている。

⑩第24番札所最御崎寺

室戸岬周辺にあり、高知に入ってから最初の霊場で、大師が刻んだ秘仏の虚空蔵菩薩が本尊。境内の鐘石は空海七不思議の一つ。

③南阿波サンライン

美波町と牟岐町を結ぶ海岸線が美しいスカイライン。4ヶ所の展望台からは、美しい海岸線と雄大な太平洋の景観が満喫できる。

⑦海中観光船ブルーマリン

室戸阿南海岸国定公園の一部である竹ヶ島湾を約45分をかけて一周。湾内にはサンゴが群生し、熱帯魚が群れ泳ぐ姿が見られる。

⑪第25番札所津照寺

室津港を見下ろす小高い山の上にあり、本尊の延命地藏菩薩は、海上守護の楯取地藏として漁師から篤く信仰されている。

④モラスコむぎ

世界中の珍しい貝が2000点以上も展示されている。また生きたオウム貝やジャコ貝が観察できる水槽もある。

⑧御厨人窟

弘法大師が悟りを開いたといわれる洞窟で、ここから見える空と海に感銘を受け、「空海」と名前をつけたと言われている。

⑫行当岬

室戸層(約5,000万年~3,000万年前に形成された地層)のタービダイト層、砂岩岩脈、連痕などのみことな例を見ることができる。